

LPガス
人と地球にスマイルを

ちば「炎の仲間」

発行

一般社団法人千葉県LPガス協会広報委員会
〒260-0024 千葉市中央区中央港1-13-1

TEL 043-246-1725

FAX 043-243-6781

E-mail : chibalg@chibalg.or.jp

http://www.chibalg.or.jp

毎月10日は保安の日

社会貢献と事業の継続

2030年には、IoTを活用した住生活パートナーへ
カーボンニュートラルの時代に向けて何をすべきか

当協会では、2019年度から千葉県LPガсроードマップ事業【ライフパートナーへの道】を実施しています。事業目的は、社会貢献と事業の継続です。この2年の間でコロナ禍、カーボンニュートラル(CN)、直近ではLPガス輸入価格の高騰等の社会情勢の変化がありましたが、この事業の評価はどうでしょうか。未だ、理事会には図っておりませんが、今現在の事業者個々の事業継続についてと当協会の来年4月からの事業について考察してみましょう。

この内容は、去る11月19日に開催した防災対策及び非常用発電機等の普及説明会～カーボンニュートラルの時代に向けて何をすべきか～での説明概要です。

【事業者個々の事業継続について】

当協会では、2年前からSDGs、即ち、17の持続可能な開発目標ではなく「三方よし」を理念に据え、社会貢献と事業の継続を目的とした千葉県LPガсроードマップ事業を行っています。新型コロナウイルスの蔓延と新しい生活様式への対応、2050年カーボンニュートラル宣言、LPガス輸入価格の高騰等の社会情勢の変化がありました。

事業の継続には、政策に沿った経営方針を定め、実行することが欠かせませんが、第5次と第6次エネルギー基本計画とには大きな変化がありませんでした。ただし、ロードマップが当初に掲げた二つの目標、**ネット環境の確立とLPガス広報宣伝活動強化**の進捗度合いについては、協会事務局がいち早く、WEB会議を活用することができ、スムーズな運営ができました。一方、賛助会員を含めた会員のペーパーレス化は、27.8% (252/905) に留まりました。メール配信登録会員は、607会員67.1%になりました。この件については、KHK(高圧ガス保安協会)の講習が来年度から3年を掛けてオンライン化、WEB化されることから、3年後には必然的に100%になると思われます。少し説明を加えますと、業務主任者及び設備士の再講習が各事業所等で受講することになりますので、皆様方が全てオンライン化しなければならないということです。

二つ目の**LPガス広報宣伝活動強化**は、スマホを活用した動画配信を試みましたが遅々として進んでいない状況ですので、再検討が必要な状況です。

では、皆様方が2030年までに「IoTを活用した住生活パートナー」に向かって何をすれば良いのか、すべきなのかの方針は決まっているのでしょうか。

私の見解は、2050年カーボンニュートラル、コロナ禍という社会情勢の変化がありましたが、皆様方が顧客管理できることを前提として、お客様に何を提案するのかを決め、どのようにお客様と接していくのかを課題として、その課題克服に取り組むことが必要であると考えます。

なお、令和4年度事業では、日本経営合理化協会牟田太陽理事長による研修会を予定しています。

【当協会の来年4月からの事業について】

LPガス業界の最新情報を二つご紹介します。

一つ目は、10月18日に日本LPガス協会が音頭を取り一般社団法人「日本グリーンLPガス推進協議会」が設立され、**LPG(プロパン・ブタン)のグリーン化事業**を大手LPガス輸入元売り5社が共同して進めることになりました。グリーンLPガスを2030年までの社会実装を目指したことは、LPガス業界でイニシアチ

ブを發揮したこととして評価するに値します。

二つ目は、10月22日に第6次エネルギー基本計画が閣議決定されたことです。輸入元売り業界では、いち早く方針を決定しましたが、我々流通業界として4つの課題(案内参照)をピックアップしました。

災害対応は待ったなしです。災害がいつ、どこで発生してもおかしくありません。当協会がどのように具体的、現実的な対応努力すべきかが地域社会に貢献できることであると考えます。避難所等に指定されている施設へのLPガス用電源自立型GHP、又は非常用発電機の設置は必須と考えます。なお、配送合理化や高効率の燃焼機器への取り替え等による省エネに取り組むことも求められています。

今回のエネルギー基本計画では、福島復興を目的の一つに掲げ、エネルギー政策を進める上での原点と言われ、小規模電力網と言われる地域マイクログリッドなど多様な主体による地域の再生可能エネルギー等を活用した分散型エネルギーシステムの構築に取り組むと記しています。

8月18日の読売新聞で「いすみ市のマイクログリッド構想」が発表されLPガス発電設備が設けられるそうです。来年4月からの配電事業の認可制による地域マイクログリッド構想が現実味を帯びてきます。LPガスが広範に普及する分散型エネルギーであるという利点、またレジリエンス向上に寄与する多くのLPガス設備を活かして、LPガス業界がマイクログリッドの発展に寄与していくことが期待されています。

LPガス発電機はもとより、LPガス設備、コジェネレーションの排熱を活用できる温水需要が見込める施設としては、**病院・ホテル・農業施設・福祉施設・スポーツ施設・商業施設等**が挙げられています。

従って、**災害対策と地域活性化として有効なマイクログリッド構想を自治体へ情報提供すべきと考えます。**

最後に皆様方のお客様に対して補助金を活用できるものを、次の3つご提案します。

- 1 市町村の補助金と全L協の「LPライフ」を活用してのエネファームの設置
- 2 バルク等の補助金によるGHP及び非常用発電機の設置
- 3 県及び市町村の補助金を活用しての高齢者施設等への非常用発電機の設置

なお、補助金等の資料は、事務局にお問い合わせ下されば、各ホームページアドレスをお伝えいたしますので、ご活用ください。

記 専務理事 藤森和弘

お知らせコーナー 千葉県防災危機管理部産業保安課 保安対策室



本県の液化石油ガス保安行政の推進につきましては、日頃から御協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

1 消費者への注意喚起のお願い（ガスを使用するときの換気について）

湯沸かし器、ガスストーブ、ガスコンロなどを閉め切った室内で使用し続けると、一酸化炭素中毒を起こすことがあります。一酸化炭素中毒は、最悪の場合死に至ることもあり非常に危険です。

ガス機器を使用するときは、換気扇を回すか、窓を開けて換気するなどして、新鮮な空気を入れるよう、消費者の方への注意喚起の御協力をお願い申し上げます。

2 2021年度LPガス消費者保安月間及び高圧ガス保安活動促進週間関連行事の実施結果について

県では、標記月間及び週間の関連行事として、10月に液化石油ガス事故防止に関するポスターコンクール、高圧ガス保安大会（本年度は表彰状の送付とオンライン講演のみ）を実施しました。新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から表彰式は中止といたしましたが、貴協会の皆様の多大なる御協力をいただき、心よりお礼申し上げます。

【液化石油ガス事故防止に関するポスターコンクールの結果について】

県内の小中学校の児童・生徒を対象に、液化石油ガス事故防止を目的としたポスターコンクールを行い、多数の応募をいただきました。厳正な審査の結果、千葉県知事賞及び一般社団法人千葉県LPガス協会会長賞を決定しました。どの作品も、液化石油ガスの事故防止を効果的に訴える力作ぞろいでした。ここでは最優秀賞を受賞された作品について紹介します。

【最優秀賞】3作品

たけうち えみ
竹内 恵美さん

柏市立富勢中学校 3年

構図や色の工夫が素晴らしいです。全体の色調を抑える一方、注目させたい部分は色鮮やかに描くことで自然と目を惹く工夫がされています。また、「炎」の文字にデザインを加え、画面にアクセントを加えています。



わだ なゆみ
和田 奈弓さん

佐倉市立王子台小学校 6年

笑顔あふれる明るく楽しい作品です。明るいイメージとともに、換気の場面や青い炎を描くことで、LPガスについて正しく理解し安全に使用することの大切さも伝えています。



わだ なおき
和田 直樹さん
佐倉市立王子台小学校 2年

開け放たれた窓から、さわやかな空気が入ってきて、効率よく換気がされていることがわかります。窓からのぞく動物や昆虫たちも、明るく元気に表現されています。



LPガス消費者保安推進大会

LPガス安全委員会は、令和3年10月28日(木)に如水会館(東京都千代田区一ツ橋2-1-1)でLPガス消費者保安推進大会を開催しました。

本大会は、自主保安活動を推進し顕著な功績を挙げたLPガス販売事業者等を表彰することにより、保安意識の高揚を図り、以てLPガスによる一般消費者等の事故を撲滅することを目的とするものです。表彰には、①保安優良LPガス販売事業者及び保安優良LPガス販売事業所の表彰、②保安功労者・優良LPガス関係団体及び優良保安機関の表彰があります。

当協会からは保安優良LPガス販売事業者として、(有)ろ徳商店(安房支部)が高圧ガス保安協会会長表彰を、平山燃料(株)(香取支部)がLPガス安全委員会会長表彰を、(有)青木酸素商店(安房支部)がLPガス安全委員会会長特別表彰を受賞されました。

また、当協会は、昨年に引き続き自主保安活動チェックシートの提出率が100%だったことから、LPガス安全委員会会長特別表彰を受賞しました。受賞者の皆様誠におめでとうございます。

表彰式後には、(株)ダイプロ大分販売 代表取締役社長 小野日出明氏より代表謝辞を頂き、閉会となりました。



小倉会長



平山燃料(株)
平山様



(有)ろ徳商店
小村様

第58回高圧ガス保安全国大会

令和3年10月29日(金)に高圧ガス保安協会主催、経済産業省後援による第58回高圧ガス保安全国大会が、ANAインターコンチネンタルホテル東京で開催されました。

当日は、午後1時から経済産業大臣表彰と、高圧ガス保安協会会長表彰の表彰式が行われ、午後3時より柏木孝夫氏(東京工業大学 特命教授・名誉教授 先進エネルギーソリューション研究センター長)から、「カーボンニュートラルと水素社会」との演題で特別講演会が催され、盛会裏に大会は終了しました。

当協会からは、石井誠一氏(アイエスジー(株):船橋支部)が高圧ガス保安経済産業大臣表彰の保安功労者として、池田愛一郎氏(株)池田商店:木更津支部)と鶴岡秀男氏(株)うの丸住設:山武支部)が高圧ガス保安協会会長表彰の保安功労者として、受賞されました。誠におめでとうございます。



アイエスジー(株)
石井様



(株)池田商店
池田様



(株)うの丸住設
鶴岡様

(一社)全国LPガス協会青年部代表者会議

去る11月2日(火)午後1時30分よりWEBに於いて令和3年度(一社)全国LPガス協会青年部代表者会議が開催されました。

当日は橋爪 優文氏(経済産業省 資源エネルギー庁 資源・燃料部 石油流通課 企画官)による「カーボンニュートラルの動向」の演題による講演、続いて島崎 淳氏(リンナイ(株) 関東支社 営業推進部 広域営業室 主事)による「ガス衣類乾燥機『乾太くん』提案方法～将来のガスファンを作ろう～」の演題での講演が行われました。

その後、全9ブロックごとに「コロナ禍におけるLPガス販売店の営業活動と取り組み」と題して、代表者による発表を行いました。各ブロックで「独自の営業活動と状況・成果」や「コロナ禍での現状のデメリット」、「アフターコロナに向けての計画」といったテーマについて、地域性や独自性のある様々な特色ある意見が発表されました。コロナ禍という未曾有の事態において、全国の販売店の意見が集う今回の発表は大変参考になり、自分たちの今後の指標ともなるとも実りある発表会となりました。

最後に愛知県LPガス協会 青年委員会により作成された「未来への宿題」というタイトルの動画アニメが発表されました。アニメーションにより視覚的にもわかりやすく、子供にも伝わりやすい内容のものでした。

この動画アニメについてはYouTubeにてダイジェスト版が公開されていますので、皆様も是非一度視聴してみてください。

YouTube
「未来への宿題」
ダイジェスト版
↓QRコード



カーボンニュートラルへの取り組み

船橋支部長 中島元男

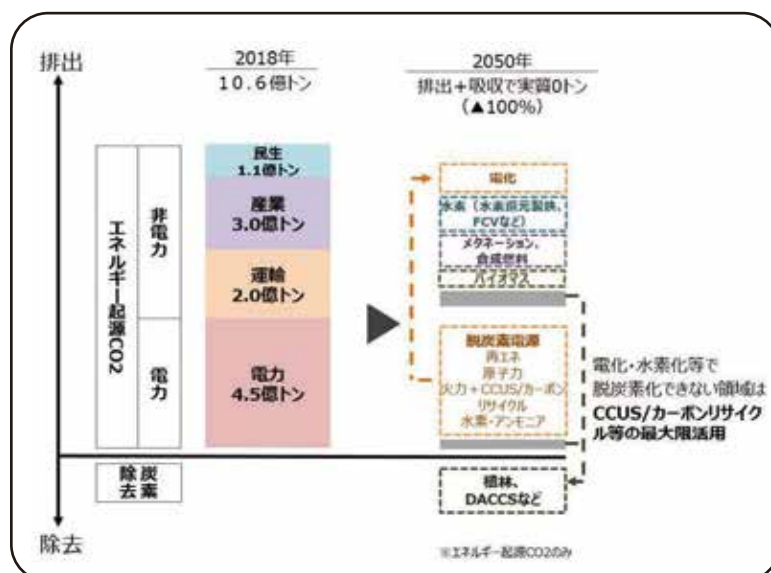
「地球温暖化」という言葉を初めて世に知らしめたのが2006年公開の映画『不都合な真実』である。15年前に観たとき“今後このような異常気象が起こってゆくのか”と漠然と思ったと同時に底知れぬ恐怖を感じたのを記憶している。それが今、現実の事象となっているという事は皆が肌身で感じているところである。

折しも菅政権で2030年度にCO₂を13年度比46%削減、50年にはCO₂の排出量ゼロ（カーボンニュートラル）という目標を世界に示したが、その達成のシナリオは①省エネの推進、②電源の脱炭素化や非電力部門のCO₂排出の低減、③非電力部門の電化、④ネガティブエミッションの組み合わせである。要するに省エネを推進し、電源構成を再生可能エネルギーや原発にし、CO₂排出の少ない電力で民生用のエネルギーを電化し、足りない分は植林やCO₂を地中に埋めることでカーボンニュートラルを達成するという事なのである。

異常気象が肌身で感じられる現在、46%を達成するためには一刻も早い産業改革と国民意識の変革なくしては達成できないし、後回しにできない喫緊の課題であるが、しかしその達成にはエネルギー価格の高騰という不都合な真実が隠されているのである。なぜ高騰するのかについては紙面の都合上説明を省くが、カーボンニュートラルの達成には電気、石油、ガス（TG・LP）、石炭価格が高騰し、消費者の家計を圧迫するので、所得を増やす政策が欠かせないという事なのである。

我々の視点から考えると都市ガスの燃料であるLNG（液化天然ガス）は化石燃料の中で1番CO₂を出さないの所以需要が高まりヨーロッパやアジアで争奪戦が繰り広げられており、価格が高騰し特に英国では深刻な供給不足に陥っており、この高騰で相対的に安い原油や石炭までも買われ値上がりが続いている現状なので、今後も再生可能エネルギーの代替燃料としてのLNGの需要を考えるとLPGは若干有利なのではないかと思えるのは、ひいき目な見方であろうか。

いずれにしても各会社でカーボンニュートラルについて見識を高め、早期に対応を練ることが我々にとって重要であることは言うまでもない事である。



<海匠支部> 消費者へ啓発活動を実施

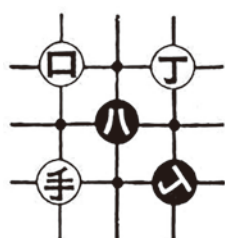


11月7日(日)、海匠支部による保安・防災の啓発活動が、旭市道の駅「季楽里あさひ」及び匝瑳市「ふれあいパーク八日市場」の2会場において実施されました。このイベントでは支部10名の方が参加し、より多くの消費者へLPガスの安全性をPRしました。

会場ではFRP容器やLPガス発電機、ビルトインコンロ等の展示を通じて災害に強いLPガスを紹介し、併せて地震・津波対策チラシ、ガス漏れ事故防止のための手引き等のパンフレットのほか、ボックスティッシュやお茶のペットボトルを来場者に配布しました。

各会場とも約500名の来場者が訪れ、当初のねらい通り多くの消費者へPRすることが出来ました。

また、来場者の方にもLPガスに興味を持っていただきとても好評でした。



～姿勢は氣力の第一歩～
令和3年も繁忙期に入り、皆さまお忙しくしていることと存じます。コロナ禍で旅行にも行けませんが、時間だけはあるという間に過ぎ、師走に突入してしまいました。早いもので私も協会の役員になって12年が過ぎ、今年で57歳になりました。

先日、私の高校時代の同級生がガスコンロを新調するために、奥様とご一緒に弊社まで足を運んでくれました。青春時代の友

達が、久しく職場に来てくれることは、少し照れくささもありますがとても嬉しいことであります。彼の頭は白くなり（と言ってもグレーヘアーにパーマで格好いい感じ）で、自分の頭はツルツルピカピカ、そうしてお互いの時間の経過を確認し合った後、一通り商品の説明をしました。

帰り際に彼の車までペットボトルのお茶を持っていったところ、「背筋を伸ばして歩けよ！」と忠告されてしまいました。確かにうつむいてフラフラしながら歩み寄ってしまった自分に気づき、ハッとさせ

られました。『姿勢は氣力の第一歩』と申します。判っていても出来ていない自分に恥ずかしい気持ちと、会社の代表としての自覚のなさに改めて気づかされました。やはりズバッと意見を言ってくれる同級生の友達は掛け替えのない存在です。この業界でもいわゆる「いい年」になってきました。これから益々LPガス業界が発展していくよう、背筋を伸ばし歩んで行きたいと思います。

来年も皆様にとって良い年になりますように！
記 鶴沢宜広

空家の充てん容器は必ず撤去しましょう！